

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月16日

計画の名称	街路整備における通学路の交通安全確保による安心安全な地域づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鹿児島市, 枕崎市, 指宿市, 薩摩川内市, 霧島市, 始良市												
計画の目標	快適で活力ある生活空間の形成を図るため、通学路交通安全プログラムに位置付けられた通学路の安全対策が必要な箇所対策を実施し、歩行空間の確保等による安心で快適なまちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,074	A	5,074	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H28当初	中間目標値 H30末	最終目標値 H32末
1	・都市計画道路内にある通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を向上させる。 ・都市計画道路内にある通学路の安全対策を実施した割合（%）＝対策を実施した箇所数（箇所）／安全対策が必要な箇所数（箇所）×100	46%	48%	55%

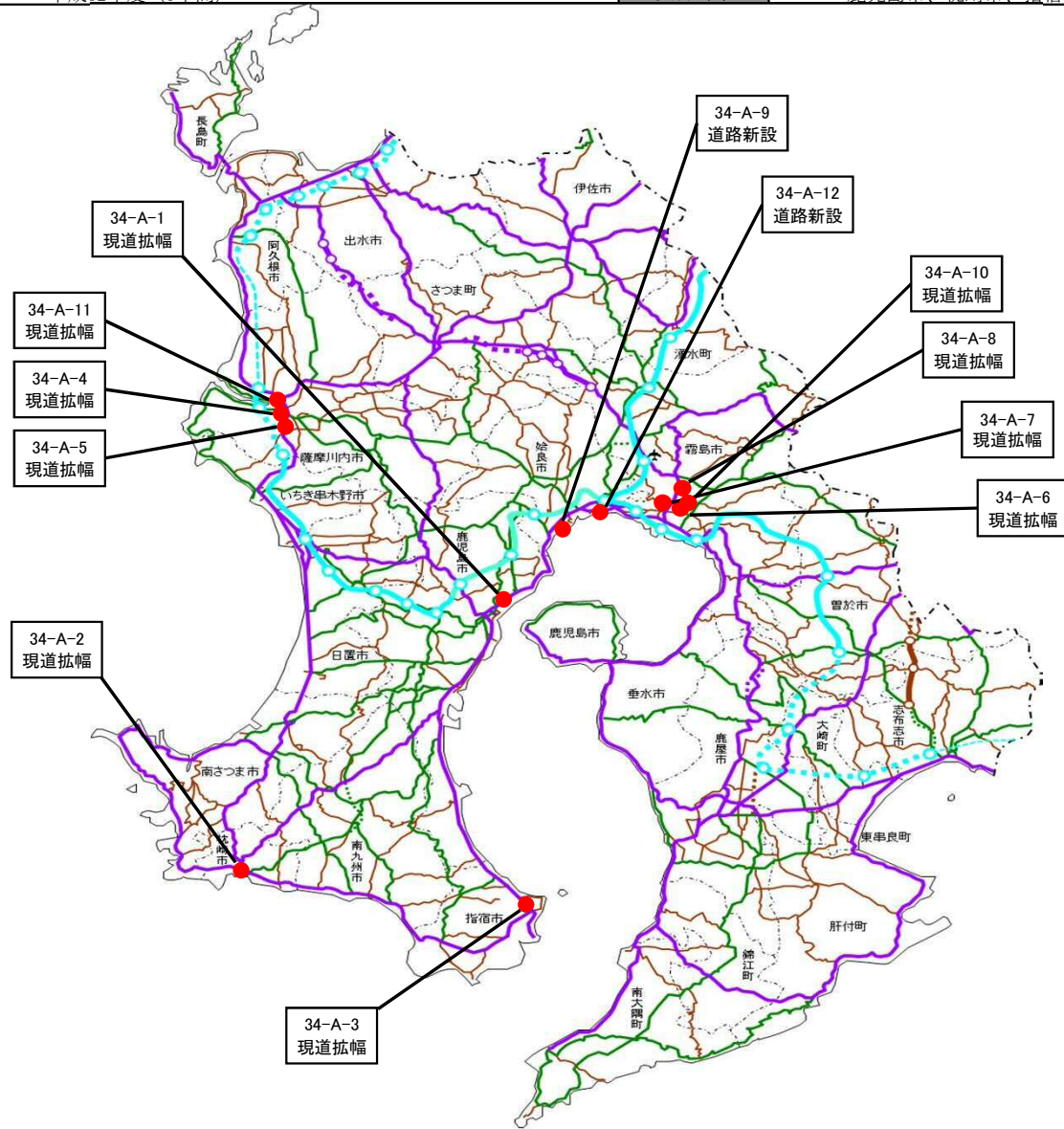
備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	S街路	改築	鼓川通線	現道拡幅 L=0.49km	鹿児島市	■	■	■	■		1,357		—	
	A01-002	街路	一般	枕崎市	直接	枕崎市	S街路	改築	立神通線	現道拡幅 L=0.30km	枕崎市	■	■	■	■	■	330		—	
	A01-003	街路	一般	指宿市	直接	指宿市	S街路	改築	庁舎湯山線（その2）	現道拡幅 L=0.18km	指宿市	■	■	■	■	■	200		—	
	A01-004	街路	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	S街路	改築	駅前白和線	現道拡幅 L=0.16km	薩摩川内市	■	■				193		—	
A01-005	街路	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	S街路	改築	駅前白和線（その2）	現道拡幅 L=0.11km	薩摩川内市	■	■	■			43		—		
A01-006	街路	一般	霧島市	直接	霧島市	S街路	改築	新川北線	現道拡幅 L=0.29km	霧島市	■	■	■	■		246		—		
A01-007	街路	一般	霧島市	直接	霧島市	S街路	改築	日当山線	現道拡幅 L=0.40km	霧島市	■	■	■	■		291		—		
A01-008	街路	一般	霧島市	直接	霧島市	S街路	改築	犬追馬場線	現道拡幅 L=0.18km	霧島市	■	■	■	■	■	354		—		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	H32			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-009	街路	一般	始良市	直接	始良市	S街路	改築	松原線ほか1線	道路新設 L=0.50km	始良市	■	■	■	■	■	470	—	
	A01-010	街路	一般	霧島市	直接	霧島市	S街路	改築	山崎線	現道拡幅 L=0.39km	霧島市		■	■	■	■	290	—	
			H29～社総金P25から移行																
	A01-011	街路	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	S街路	改築	中郷五代線	現道拡幅 L=0.38km	薩摩川内市			■	■			750	—
			H30～防安全P27から移行																
	A01-012	街路	一般	始良市	直接	始良市	S街路	改築	朝日町通線	道路新設 L=0.29km	始良市			■	■	■		550	—
											小計						5,074		
											合計						5,074		

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	34 街路整備における通学路の交通安全確保による安心安全な地域づくり (防災・安全)	
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象 鹿児島市、枕崎市、指宿市、薩摩川内市、霧島市、始良市



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	271.373	338.172	402.640		
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000		
交付額 (c=a+b)	271.373	338.172	402.640		
前年度からの繰越額 (d)	0.000	92.467	128.086		
支払済額 (e)	178.906	302.553			
翌年度繰越額 (f)	92.467	128.086			
うち未契約繰越額 (g)	52.870	67.628			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	19.5%	15.7%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	用地交渉に不足 の期間を要した ため	用地交渉に不足 の期間を要した ため			

※ 平成30年度は、決算額が確定でき次第記載。

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 街路整備における通学路の交通安全確保による安心安全な地域づくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○